

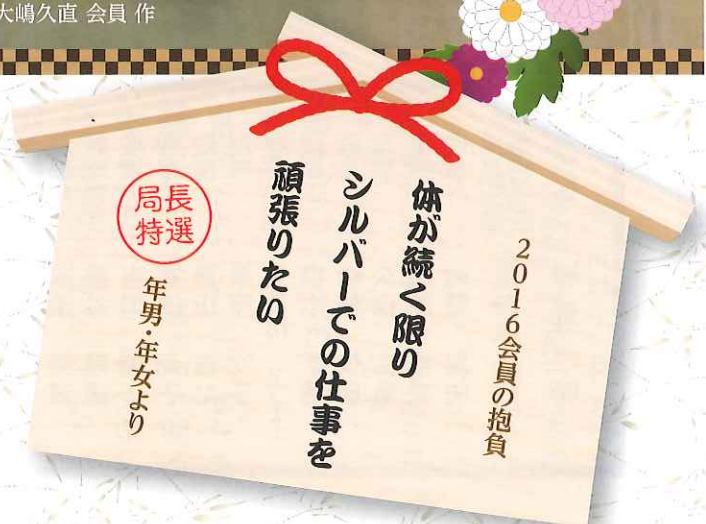
第24号

平成28年1月発行



第24号の主な内容

- 理事長のあいさつ P2
- 小野市長新年のごあいさつ P3
- 兵庫県シルバー人材センター事業推進大会... P4
- 会員のひろば P5~P8
- 2016 年男・年女 P9
- 健康コーナー P10
- 安全・適正就業委員会からのご報告 P11
- 事務局だより P12





謹賀新年

シルバー人材センターは、「生涯現役」という高齢者の働く熱意を応援しています



理事長
末瀬美實

新年 明けましておめでと
うございます。

皆様には、ご家族お揃いでお
健やかな新春を迎えられたこと
と心からお慶び申し上げます。

日頃は会員の皆様はもとよ
りご関係をいただいております
す方々に、格別のご理解とご協
力を賜っておりますことを衷
心より感謝申し上げます。

私たちのシルバー人材セン
ターは、広域から単独社団法人に
移行して7年、公益社団法人と
なつて4年目に入っています。

ご案内の通り私たちセン
ターの事業展開は、地域の経済

情勢、人口構成、法令背景等
よつて絶えず影響を受けてい
ます。昨年改正された派遣法
も、これからのシルバー人材セ
ンターの事業にとつて極めて大
きな影響を及ぼしています。

私たちシルバー人材センター
は、定年退職後等の高齢者の多
様な就業ニーズに応じ、地域社
会の日常生活に密着した就業
機会を確保・提供し、高齢者の
生きがいの充実、社会参加の促
進により、地域社会の活性化に
貢献する組織です。団塊の世代
が65歳以上となり、全国で高齢
者人口が3千万人を超えた中、
国では、人生90年時代を前提と
した仕組みに転換し、「意欲と能
力のある高齢者には社会の支え
手となつてもらふ」ことにより、
尊厳ある超高齢社会を実現さ
せていくこととされています。

センターは、高齢者の「居場
所」と「出番」をつくり、地域の
人々との間の「顔の見える」助
け合いを実践しており、まさに、
国及び地方公共団体が取り組
んでいる高齢者対策の大きな
柱としても評価されています。
ところで、平成27年度上半期

の私どもの事業実績は、9月末
で会員数614人、受注件数
1,268件、就業延人員35,
025人、契約金額約1億5
千8百万円と、対前年比微減の
状況にあります。雇用情勢等が
改善して高齢者も民間の分野
に移行しているのであれば、事
業実績の減少もやむを得ない
ところですが、健康で働く能力
を持たれている高齢者が、その
能力を発揮されていないとす
れば、センターの役割が不十分
であるともいえます。今後とも
地域の高齢者の皆さんへの更
なる働きかけを推進してい
かねばなりません。

私たちシルバー人材センター
の事業展開におけるキーワー
ドは、「地域」との「連携」です。
「待ちの姿勢」でなく、地域にお
いてシルバーに合う仕事確保、
仕事起こし、を不転の決意で
取り組まねばなりません。その
方向性は平成25年4月に策定
した「中長期計画」において明
らかにしていますが、この計画
をこれからのシルバー人材セン
ター事業の道標として「一緒
に頑張りましょう。」

なお、小野市の全面的な支援
により平成26年10月に開設さ
れた「シルバー・ワークプラザ」
は、会員の皆様の拠りどころで
す。研修、クラブ活動、情報交
換、新たな仕事づくりの拠点と
して、更なる有効活用をめざし
ましょう。

「自主・自立、共働・共助」の理
念が、私たちシルバー人材セン
ターの原点です。

恭賀新年

本年もよろしく
お願い申し上げます
平成28年元旦



理事長	末瀬 美實
副理事長	藤井 隆雄
理事	吉川 創
理事	富田 元子
理事	藤田 吉之
理事	桑原 安子
理事	長谷川 エイ子
理事	橋本 浩明
理事	森尾 俊明
理事	久保 高重
監事	萩原 絹夫
監事	磯野 定夫
常務理事	藤田 久好
事務局長	
事務局	職員 一同

迎春

シニア世代が地域で活躍できる場の創出を



小野市長
蓬萊務

新年あけまして

おめでとうございます。

公益社団法人小野市シルバー人材センターの皆様には、輝かしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

皆様におかれましては、高齢者が健康で生きがいを持ち、社会参画の促進を図る「生涯現役社会」の実現に向けて、日々ご尽力いただいていることに對し、心から感謝申し上げます。

本市におきましては、将来の地域医療を担う「北播磨総合医療センター」や災害時の拠点となる「防災センター」が運用を開始し、市民活動拠点施設「うるおい交流館エクラ」の隣には「ホテル」も完成しました。

さらに、昨年11月には、市民皆様の悲願でありました「小野警察署」が開署し、安全・安心なまちづくりが、一層進んでいるところであります。

今後は、栗田橋の完成や新都市中央線の開通なども予定しており、都市機能がますます充実し、ようやく他の都市並みに都市基盤が整い、新たなまちづくりへのスタートラインに立つことができたものと考えております。

昨年、全国市長会副会長として、総理官邸において、安倍内閣総理大臣と意見交換させていただく機会があり、その席上「人口減少対策の本質は高齢者対策である」と、提案させていただきました。

人口減少対策は、ともすれ

ば、少子化対策である子育て支援策に目を向けがちでありますが、今後、晩婚化や超高齢化の進展とともに、育児と介護が同時進行するダブルケアが進行し、その問題が顕著になってまいります。

そこで、世代間の負担軽減を図るための高齢者対策こそが若い世代の負担を軽減し、少子化対策や人口減少対策につながるっていくと考えております。

本市では、平成26年度にシルバーワークプラザを福祉総合支援センターに隣接して整備いたしました。この施設は、技能習得や研修の場としてだけでなく、シニア世代の交流やセンターの更なる事業展開の拠点施設として、活用いただいているところであります。

シルバー人材センターの皆様におかれましては、高齢者の生きがいのある人生を実現するため、この施設を十分に活用していただき、元氣なシニア世代のための事業を展開していただければと考えております。



小林 絹次 会員 撮影
「朝日で金色に輝くひまわりの塔」

今後とも、団塊の世代をはじめとする高齢者の持ちうる能力や技能を大いに発揮いただき、シルバー人材センターの皆様とともに、10年、20年先を見据えた小野市のオンリーワンの施策をゼロベースの発想で進めてまいります。

最後になりましたが、本年も皆様方にとって、健やかで明るい年となることをご祈念申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

公益社団法人
兵庫県シルバー人材センター協会
事業推進大会



松方ホール前で

(公社)兵庫県シルバー人材センター協会事業推進大会が10月29日(木)松方ホールで盛大に開催されました。

センター事業の発展に尽くされた会員25年表彰に富田千代美さん、会員15年表彰は4名の方が受賞されました。また、河島正明さんが役員表彰を、事務局の古賀優子さんが勤続25年の表彰を受けました。

受賞者の皆さんおめでとうございました。



15年表彰を受ける稲岡会員(右から6人目)

続いて「ロコモティブシンドロームを予防する匠の+10(プラステン)」について講演がありました。

健康寿命をのばすため、今より10分多く体を動かす、「健康」と「病氣」は相反するものではない、病氣とうまく付き合うことが大事である。

まとめとして、クリエイティブ(創造的)にーポジティブ(積極的)にーそして、アクティブ(活動的)に「+10」の内容の充実を図ることが、人生をより豊かに導きます。

- ◆25年表彰／富田千代美
- ◆15年表彰／
稲岡三千男、横山照子
藤原志げ美、進藤忠人
- ◆役員表彰／河島正明
- ◆25年勤続／古賀優子
(入会順・敬称略)



神戸の景色をバックに



シルバーワークプラザ前で



刃研ぎのようす



11月22日・23日「デュオこうべ」で開催され、当センターは23日に刃物研ぎの実演で参加しました。
JR神戸駅の地下にあたり乗降客など多くの観客の注目を集めました。大きく刃こぼれをした包丁を、新品同様に仕上げた匠の技を見て皆さんから感嘆の声が上がりました。

会員の皆さんは、実演用の包丁やハサミなど21丁を、また、今回は受付はしないと断れなかった発注者さんの11丁を仕上げ、みなさんからはお礼の言葉をいただきました。

シルバーフェスティバル
2015開催

会員のひろば

平成27年度兵庫県シルバー人材センター事業推進大会が、10月29日に神戸新聞松方ホールにて、盛大に開催されました。

センター事業の発展に尽くされた会員の表彰式です。25年は7名です。尼崎市3名、明石市・芦屋市・相生市・小野市で各1名でした。

胸に赤い大きなリボンをつけてもらった時は感激しました。



表彰を受ける富田さん(左から2人目)



今まで仕事を続けてこれた事に感謝します。

仕事は医療関係の仕事で大変でした。頭の角に、わずかの知恵が残っていたのです。

休業日は皆さんで楽しく旅行もしました。いろいろな所に行きました。

一番の思い出は、山口県へ行く料理を食べに行った事です。関門トンネルを歩いた思い出、これも皆さんのお陰だと感謝しています。

また、今年から地域の交流にてイベントにも参加する様になり、案山子(かかし)も作成しました。まだまだ人生これからという気迫を感じます。

仕事の合間を見つけては趣味の時間を作り、生活のメリハリをつけて、多くの方々のお世話になり今の自分があります。

これからも健康を維持しながら、シルバー人材センターの合言葉のように、自主・自立、共働・共助で前進してまいります。

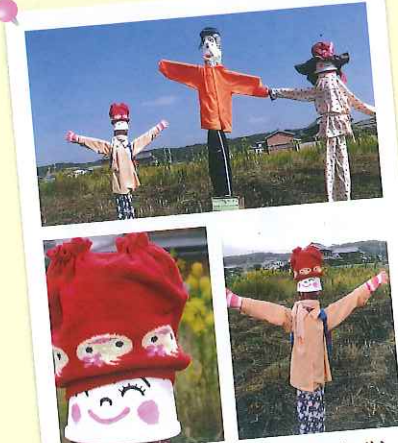
これからもよろしくお願います。



どんぐり



孫と一緒に



かわいい案山子達(2014年作成)



かわいい案山子達(2015年作成)

会員のひろば

アシックス商事(株)は、(株)アシックスの完全子会社で、スポーツシューズの他に婦人靴・紳士靴などシューズ全般を扱う。当・小野配送センターから日本国内へ年間に約600万足を配送している。

最初に丸山部長に伺いました。



会社外観



事業所訪問
アシックス商事(株)
小野配送センター
を訪ねて
会員 村田晃

2011年8月から4年2ヶ月になる。仕事に真剣に取り組んで、戦力になっていく。今後、もう少し人数を増やして貰いたい。

アシックスさんに就業されてどの位ですか？

値札付け作業の方は2011年8月からです。靴の検査作業の方は今年の7月からです。

登録されたきっかけは？

現在就業されている会員は、全部で12人です。就業状況について伺いました。



お昼休憩時の取材風景

最初からの人も多く、今では無くてはならない存在です。これからもお願いしたい。

現場責任者の本田様・高見様に伺いました。



作業風景

初めての作業に対しての緊張感。

・仕事の流れをつかむため、一生懸命頑張っているところ。

・大切に仕事を教えてもらった事。

その間で楽しかった事は？

・お気に入りの製品の値札を付けている時。

・色の流行が感じられる時。

・直ぐに先輩のシルバーの方と仲良くなれた事。

・靴の種類の多さに驚きと共にいろいろな手に出来る事。

就業以外の生活等について伺いました

余暇の利用や趣味は？

上西園 ジャンルを問わない芸能鑑賞

中塚 買い物。

宮崎 スポーツ。

市橋 友達と旅行やウォーキング。

山床 孫の相手をしながら畑仕事、旅行、月に2、3回土曜日登山登り(兵庫百名山・マチュピチュ・ヒマラヤ目標)健康が大事。

竹川 家族と食事や買い物。

今後の目標・生活信条は？

上西園 何才まで仕事が出るのか、健康寿命をクリアしたい。

中塚 今後も仕事を続けたい。

竹川

宮崎

市橋

早く仕事を覚え、1日でも長く健康に気を付けて頑張りたい。



皷溪神社は小野市の南西に位置し、東は県下最大の河川である加古川が流れ、西には小野アルプスの山々を配し、南は温泉施設白雲谷温泉「ゆぴか」が多くの人たちの憩いの場になっている。

こうした自然環境の中で1ヶ所こんもりとした鎮守の森があり、その中に坐しているのが皷溪神社である。神社の周囲はどこにでもある長閑な農村風景、この静かな地域で突如威勢のいい掛け声や太鼓の音が鳴り響く時がある。これが皷溪神社の秋祭りである。

このお社は今から、820年余り前1192年の建久3年に京都祇園神社の分霊を下来住町は現在の来住小学校の付近に祀ったとされる。その後1582年(天正10年)に現在の場所に遷座したとの記録がある。又1908年(明治41年)に来住村と下来住村、両最寄りの神社が当神社に合祀さ

れたと市立好古館の資料に記されている。

当神社の三大例大祭として、『步射祭』『祇園祭り』『秋季例大祭』があり、今回は「秋祭り」を紹介しします。

まず、祭りの歴史としては、1984年に下来住町屋形地区(3組)で、秋祭りに「だんじり」を引き回したのがきっかけで、他の地区の氏子たちも競って屋台を作り、そのほとんどは手づくり屋台であった。現在では屋台5台、子供神輿2台、子供用だんじり3台であるが、ここに至るまでは腕におぼえのある氏子たちが、夜遅くまで屋台の製作や改造に工夫を凝らし、その都度手を加えられ現在のようない立派な屋台となった。



屋台勢揃い



餅まき



屋台と花火



練り合わせをする屋台

祭礼日は、例年10月の第2土曜・日曜と決められており、各地区の祭り実行委員はこの祭礼日に向けて準備作業を始める。

祭礼スケジュールとして、宵宮祭の神事が神社であり、その後各最寄りでは屋台巡行した後、お待ちかねの親睦行事・交流会が始まり、余興でカラオケ・ビンゴゲームやショー等で雰囲気は最高潮となり、広場では練子たちが、屋台を差し上げ拍手喝采となる、この瞬間が町内の人々が一つになる時でもある。宵宮最大イパントとして神社では花火が打ち上げられ、本宮祭へ余韻を残しながらお開きとなる。

さていよいよ本宮祭であるが、各最寄りの屋台は前日に引き続き町内を練り歩き、その後町内の氏子たち全員は昼食をとり鋭気をつけて宮入巡行に

備える。定刻になれば宮入りへとスタートするが、現在の宮入参道は幅も広く坂も緩やかであるが、その昔は石灯笼並ぶ旧参道から宮入していたため、灯笼を倒したりしての宮入であった。その参道を登り切れば境内広場でそこが練場となる。

5台の屋台が担ぎ手の掛け声と祇園囃子や、あばれ太鼓の音色に合わせ次々と参道を駆け上がり、練場で屋台を差し上げれば、氏子と差し手観衆が一体となる瞬間である。又境内では神事が始まり、特設舞台では巫女さんによる神楽舞の奉納、子供相撲、餅まき等で秋の鎮守の森が歓声で包まれる時である。

最後に再度屋台の練り合わせをしたのち、氏子たちは次年度の再会を約し境内を後にして皷溪神社の秋季例大祭が終了する。

会員のひろば

2015年11月8日 日

会員 親睦 旅行

滋賀/近江商人の街と琵琶湖博物館の旅

79人の会員が参加



あいにくの雨でしたが、いっぱい喋って、いっぱい笑って、おいしい食事を食べて…。鋭気を養う旅行になった事と思います。



2016年 年男・年女



- ① 今年の抱負
- ② 趣味・特技
- ③ 健康について
気をつけて
いる事

昭和7年生まれ 5人

小野東地区	3人
市場地区	1人
下東条地区	1人

昭和19年生まれ 39人

小野地区	9人
小野東地区	4人
河合地区	6人
来住地区	6人
市場地区	2人
大部地区	4人
下東条地区	8人

- 岡崎 光雄**
- ① 継続です。「こだまの森」受付業務の就業と、従来から参加している「神戸・インドネシア友の会」の活動で、留学生との交流です。極く簡単なインドネシア語の日常会話が出来ます。
 - ② 焼酎を飲むことです。
 - ③ ほぼ毎日のウォーキングです。午前は、三木山森林公園の中を約1時間、午後は、匠台運動公園まで往復約1時間歩いています。

- 藤原 澄雄**
- ① 関西国際大学人間心理学科3月卒業予定。4月から同大学経営学科3年次編入学(シニア特別編入学)の予定です。地域マネジメントコースで学びます。
 - ② 若者と一緒に学ぶこと(記憶力の低下防止のため)。
 - ③ 朝のテレビ体操を毎日行っています。エレベーターを使わず階段を歩いて昇降しています。

- 多鹿 勝**
- ① 安全第一をモットーに仕事を頑張ります。
 - ② 読書と草花いじり。
 - ③ 日々のウォーキングを健康のバロメーターにしています。
- 藤原 泰宏**
- ① 先ず健康第一、次に今年加東市で行われる兵庫県川柳祭で良い成績を残したい。好奇心を忘れず、何事も前向きに考え充実した年になりたい。
 - ② 写真と川柳です。感性と言う共通点があるので、感性を磨き風景や人の喜怒哀楽をいろんな方向から見て良い作品作りを目指しています。
 - ③ 就業のない日の朝食は、自分で皿いっぱい野菜サラダを作りパンと一緒に食べています。かなりコレステロールの改善になつている様に思います。腹は八分目にして適度に体を動かす心がけています。

- 田口 新次**
- ① 高所作業に注意。
 - ② つり。
 - ③ 早朝のジョギング・体操。
- 山田 隴**
- ① 会員在籍10年を目指して頑張っていきたい。2016年中に西国33力所巡礼の旅の満願を目指して頑張ります。
 - ② 山登りをしていましたが、膝を痛めてから現在はハイキング程度にしています。小野コミセンサークルのパソコンクラブに入つて、1週間1回仲間と語りながら楽しんでいきます。
 - ③ 朝30分ぐらいの散歩と、月に1回の三草山月例登山に行つています。連続17年間達成して18年目を迎えます。家庭菜園を少し作つていて、成長するのが楽しみで、新鮮な野菜を食べて生気を養っています。
- 吉岡 智恵子**
- ① 体が続く限り、シルバーでの就業を頑張りたい。
 - ② 花が好きなので、寄せ植えや色々育てています。旅行に行つたり、今年はコンサートにもよく行きました。時々カラオケに行つたり、友達とお茶したり毎日忙しくしています。
 - ③ 毎日朝5時過ぎに起きて、食事はきちんと3食摂り、野菜や酢物、健康食品をとり入れ、これからも元気で感謝の気持ち忘れずに過ごしたい。

- 横山 元子**
- ① 夏山の登山のために筋力トレーニングをしたい。ボランティア活動が出来たらと思つている。
 - ② 高齢者大学「いなみ野学園」の学生時代から続けている水墨画と表装。
 - ③ 高年齢の山登り。
 - ④ 天気の良い日は1時間程のウォーキング。
 - ⑤ 雨天の日はテレビ体操。
- 横山 志郎**
- ① この年になると余生の事を考える事が多くなり、平穩無事に送ればと願つております。その為にも50年以上のたばこの付き合いをキツパリとやめたく思つております。
 - ② 好きなゴルフも70才を過ぎると何時まで出来る事かと。その為にも体力を要しない趣味をもてたらと思つております。
 - ③ 筋肉衰え防止の為、室内でのストレッチ、自転車による郊外への1時間程度の散策を心掛けております。
- 花岡 明**
- ① 楽しいお酒が飲める毎日。
 - ② 色んな人との出会い、再会。温泉旅行。
 - ③ 競馬。
 - ④ 適度の運動(ウォーキング)。
 - ⑤ 適切な食事。

「おの楽しく体操」で転倒を予防しましょう ①

～小野市地域包括支援センター～

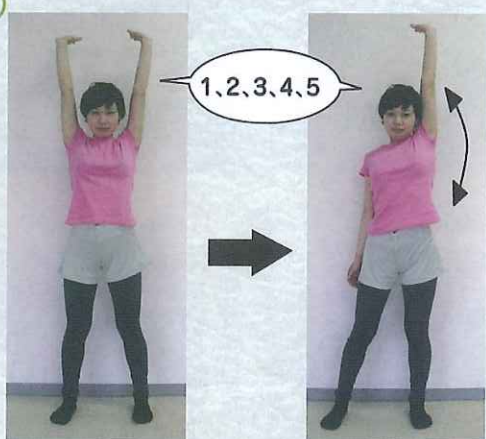


いつまでも元気であるためには、筋力と共にバランス能力や柔軟性などを高めることが大切です。おの楽しく体操は、からだをほぐし、筋力トレーニングをしながら、転ばない、転んでもケガをしないからだづくりを目指しています。その一部をご紹介します。

- 1 イチロー・ストレッチ (左右3回)**
 ～股関節、背中の筋肉を伸ばそう～
 [股関節の手術をしたことがある方、
 痛みのある方はやめておきましょう]
1. 両足を開いて、腰を軽く落とす。
 2. 手を膝の上に置き、5秒かけて体を左右にねじる。
- 📌 背中ではできるだけ伸ばしましょう。



- 2 天に向かって (両手1回 左右3回)**
 ～背中を伸ばすと姿勢がよくなる～
1. 両手のひらを上に向けて、「1,2,3,4,5」と数えながら5秒かけて伸び上がる。
 2. 片方の手を下ろし、上げた手と同じ側に重心をおき、「1,2,3,4,5」と数えながら5秒かけてわき腹を伸ばす。
- 📌 声を出しましょう。



- 3 ピンナップポーズ**
 ～肩甲骨が動くと、ネコ背、肩こりが改善する～
 [むちうち等の症状がある方は
 やめておきましょう]
1. 腕を肩の高さに上げ、肘を直角に曲げる。
 2. 肘を後ろにして胸を張り、ゆっくりと深呼吸する。
 3. 頭の後ろで手を組み、肘を後ろにして胸を張り、ゆっくりと深呼吸する。
 4. もう一度、2を繰り返す。
- 📌 背中が丸くなったり、手が下がらないようにしましょう。

呼吸のポイント

- ➡ 息を吸う時は、大きく吸う
- ➡ 息を吐く時は、長く吐く
 できれば5秒以上かけて



「おの楽しく体操」のDVD、VHSビデオを下記で販売しています。(各500円)
 小野市地域包括支援センター(福祉総合支援センター内) 電話:0794-63-2174

安全・適正就業推進員からのご報告

◇シルバーリーダースクールの開催

11月12日(木)小野交通安全協会主催による高齢運転者の交通安全講習会が小野自動車教習所において開催され、小野市シルバー人材センターからは20人が参加しました。



来賓挨拶
倉野小野警察署長

①座学研修(松尾教習所所長)

- ・高齢者に多い事故
- ・運転免許更新時の認知機能検査
- ・シートベルト着用の重要性について講義を受けた。



座学研修
熱心に耳を傾ける参加者

②実車研修(小野自動車教習所)

- ・教官によるモデル走行
- ・参加者による実車走行
- ・教官による採点
- ・上位(優良運転者)3人表彰



さすが!
ベテランドライバー



右ヨシ!
左ヨシ!
速度ヨシ!

今後も事故の無い安全運転を



優良運転者表彰

◇事故発生状況

平成27年度、シルバー保険対象の事故発生状況は左表の通りです。
11月末現在、傷害事故は7件発生致しましたが、そのうちの1件は、小野市シルバー人材センター発足以来となる重篤事故(6ヶ月以上入院)となつてしまいました。
また、賠償事故は2件発生しています。

【傷害】

月日	性別	年齢	事故内容	部位等	入院等
4/9	女性	67	切花包装用セロファンで眼をこする	眼	通院
4/27	女性	73	足で石を退けようとして尻もちをつく	手首	通院
5/29	男性	75	剪定中、三脚から転落し頭を強打	頭	入院
6/28	男性	70	剪定中、塀の上から転落し手首等骨折	骨折	通院
7/15	男性	71	剪定中、スズメバチに刺される	顔	通院
8/16	女性	70	公園清掃中、熱中症にかかる	—	通院
9/4	男性	68	巻き付いた草を除去中回転刃に触れる	左手指	通院

【賠償】

月日	事故内容	賠償額
6/27	草刈中、刈払機がガス管に触れ穴をあける	5,400円
9/2	草刈り作業中、誤ってシキミの木を切断する	23,976円

◇安全・適正就業推進の取組

- ①安全・適正就業委員会の開催
- ②安全パトロールの実施(11月末現在、屋外就業先12ヶ所、屋内就業先4ヶ所をパトロール)
- *警告書等の発出



③安全スローガンの募集・活用

【最優秀作品】
就業前ひそむ危険を見逃すな!

- ④安全就業・適正就業たよりの発行
*安全・健康・就業基準・事故等の掲載
- ⑤事故対応
*事故の要因分析と再発防止策の策定
*事故報告書の作成

⑥安全グッズの管理

- *購入・更改・保管・貸与・棚卸
- ⑦交通安全対策
*シルバーリーダースクールへの参加

⑧適正就業自主点検

- *長時間就業状況調査
- *未就業状況調査
- *継続(長期間)就業状況調査
- *有害又は危険な作業の回避
- *指揮命令・混在就業の有無確認
- ⑨講習会、打合せ会の開催及び企画

ヒヤリ・ハットの経験生かして安全就業

小野市産業
フェスティバル

10月17日・18日の両日開催された産業フェスティバルは、晴天に恵まれ大勢の人出となりました。

当センターは昨年同様「刃とぎ」コーナーを開設しました。
包丁やハサミを持ってこられた方は26人、51丁のときを行い新品同様に仕上げました。



大盛況 刃とぎコーナー



第5回「環境保全・ボランティア活動」のお知らせ

来る平成28年3月20日(日)、桜つつみ回廊・山田の里公園周辺において、環境保全・ボランティア活動を予定しておりますので、会員の皆様には多数のご参加をよろしくお願い致します。

※詳細の案内は後日送付します。

第5回理事長杯争奪
グラウンドゴルフ大会

11月26日(木)午後1時より、こだまの森で第5回グラウンドゴルフ大会が開催されました。

寒い中でのゲームとなりましたが、参加員の皆さんは、和気あいあいとした雰囲気の中、はつらつと元気にプレーされていました。

- ◆優勝/平川 良博(36スコア)
- ◆準優勝/河島 正明(40スコア)
- ◆3位/柳沢 功(41スコア)
- ◆ブービー賞/柳田 頼男
- ◆ホールインワン賞/延14人



楽しくプレー!!



入るかな～



(左)3位 柳沢会員 (中央)優勝 平川会員 (右)準優勝 河島会員



最高齢(86歳)参加者
46スコア お見事!

会員の皆さん
友人・知人にシルバーへの入会PRを!

小野市在住で60歳以上の友人・知人で働く意欲のある方に「シルバー人材センター」に入会しませんかと呼びかけてほしいのです。毎月第2・第4火曜日に入会説明会を開催していますので、ぜひ参加を勧めてください。よろしくお願いいたします。

会員数の動向 H27.10末現在

- ▼現在会員数
- ◎総数618人
- 男性407人
- 女性211人
- ◎入会会員数
- 男性23人 女性19人
- ◎退会会員数
- 男性47人 女性26人



編集後記

明けておめでとうございます
「シルバーだより」の24号が無事に発行できました。ご協力いただいた方々ありがとうございました。健康に気を付け、今年一年も元気に頑張りますよ。今年もどうぞ、よろしくお願いいたします。